



傾城黃金鑄
文

8
4340
6



へ8
4340
6

西邑屋佐兵衛

在

西邑屋佐兵衛

和もむらじらん

繪本黄金鱗六之巻



武物當其屋の因中下向小付今之執真云所食後之存存屋の儀一山明古の武物の
酒飲それ故此空うり鳥見急海人の役人と申出柔屋を立ちうへ金屋の村も
るはやうと大の用をどかち分ぞ一器りすうて分るは日明古く一
分であらう一はひさの付今と申山と申所持と申てうけあうりまづと申
つてもあつて括るはつと申その物ぶがち一それの此冷をてるより雪であつた
とらほめをたおれひ付と申一申おいらも殿人の存存屋の儀一山明古の武物の
は合もると集るまうりても存一足差ひさせぬるは山明古の武物の儀一山明古の武物の

トあるはまはるはるこ 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々
トあるはるはるはる 己吾妻浦原を渡りてまへト 山崎のやぶが 青ざん 合馬でござん人々



山崎のやぶが
青ざん
合馬でござん
人々



又此如毒と自ふト上 味はいつわや 宿の業揚の折極逢いと 宿の狼藉若くと
られ何因入行やと公うだぬひ 一はきの老女とつづるれさむも此山中来て老
う身は清くぬ公ばしと 病れぬと人きたへ 一は流と因もたれお月の春の流れを
ものすづくとも怒りさもつづる不測とも名探手白近巻や本の実と 樹と自
此有折もつ中一のかりや船のりて 物語それ子娘の山はもう自ち又急路して月
助るは母とふと老女の詞伝たのふト 御成行時4つあるこの事いふれ
ウイ木ぬが定りく 昔はふと共書 遠るも 遠るのこま 同く 遠るのこま
ウもふあやのそれ成 是が 浦山 一うて ありやうも するアト 一は 白玉の
子自由とと せむとと 司の助の 成実 沖流して 来たもぬらひは けて 目えん
遠るの 歌が へん 白と 白と 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自
りあ ちひ ぬく へん のよト ちんく へん 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自

奥へ 迎て 入ト 面白 況合 方うて 向ふ 老女 ひとり ちんく へん 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自
ぬら じと 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自
ちんく へん 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自
雪け 一と 軒 けし ぬら じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自
ちんく へん 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自
ちんく へん 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自
かや ぬら じと 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自
女 山中 へん 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自
遠る の け ちて ぬら じと 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自
て ちた もの ぬら じと 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自
る ぬら じと 成れ じと 成れ 司の 連と して 来て ても ぬら じと 自

主事く 斗云 一 ありそら女中なるん母乃へおめり申す事 鬼 一 友々人の通つ
不ふとふは 女中 一 申思ふ家へ送けり申す事 斗 一 おぼぞ人の
有るく 斗 一 やめり申す事 斗 一 申 一 物り申す事 斗 一 おめり申す事
有く申おん心 斗 一 申 斗 一 二分とのみたり 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申
編が 斗 一 申 斗 一 約束の御實 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申
の者 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申
とら 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申
て 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申
家 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申
獄 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申
と 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申 斗 一 申

金六十三

結後尾乃清衣町

西邑屋佐兵衛

一
か
今
次

